



# E-JAN通信

NPO法人  
遠州精神保健福祉をすすめる市民の会  
Tel・Fax 053-461-6045  
浜松市曳馬 2-8-19  
<http://www.e-jan.or.jp>

平成 18 年  
7 月 18 日 発送

## 平成18年度通常総会 無事終了しました

### 今年度も元気いっぱい参りましょう！



今年度はE-JANの前身である「精神保健福祉を实践する会」が開催されて11年になり、来年度にはE-JANとして発会して10周年を迎えます。

世間では、この10数年でこころの健康関連の問題もクローズアップされるようになりました。

また、平成7年の精神保健福祉法以来、精神障害者に対する福祉も徐々に充実してきており、浜松市においてはE-JANの存在がその推進の一翼を担ったのではないかと自負しております。

昨年10月障害者自立支援法が成立しました。自立支援医療の改定を皮切りに、おおよそ5年をかけて、既存の法体系を変更していくというもので、知的・身体・精神の3障害を包括的に支援することや、原則1割の自己負担などが導入されていきます。E-JANはボランティア養成講座の委託費以外公的には補助を受けていませんので、直接的に自立支援法での財政面でのあおりは受けません。しかし、精神科利用者や家族にとってこの法改正でどのようなことがメリットになるかということは検討していきたいと思っています。

また今年度は、事業の拡大を行っていききたいと思っています。既存の、医療機関や施設が担いきれない、法律や施策のすきまをうまくつなぎ合わせることで、有機的なネットワークをつくっていききたいと思っています。具体的には、施設ツアーや職場のメンタルヘルス相談、ボランティア育成事業などです。詳しくは、既に皆様に送付済みの事業計画をご覧ください。また、長年の課題でありました事務局長の配置を行うことができ、事業の効率化・情報の集約化を図っていききたいと思えます。

しかし、これらを進めていくには、マンパワーの問題や財政的な問題があります。当然、理事会だけでは解決できませんので、会員の皆様に現状を伝えながら、10年目を迎えるE-JANのあるべき姿を作っていきたいと思えます。

(代表理事：大場)

## ♪ 今年度の第2部は、「おんがく」で盛りあがりました♪

今回の総会2部は、障害の有無に関わらず楽しめる場の提供すること、を目的にコンサートを行いました。

その名も『ジョイフルコンサート』！多くの方に楽しんでいただきたい、との強い想いがこのコンサート名を生み出しました。このようなコンサート形式で行うことは、E-JANとしては初めてであったことから勝手が全く分からず、企画が滞る滞る。出演者の依頼も手当たり次第、といった感じでした。

しかし、出演者の方が快く承諾してくださったり、実行委員会に参加してくれた方のご協力があったりした結果、ドタバタした部分はありましたが、無事当日を迎えることが出来ました。コンサートには、目標を大きく上回る130人くらいの方にご来場くださり、熱気にあふれた会場で出演者の方を迎えることができました。出演者の方もクラリネット、オカリナ、マリンバ、飛竜太鼓、と色々な楽器、演奏で私たちを楽しませてくれました。

コンサートを行ってみて、目的としていた誰もが楽しめるコンサートができたことにほっとしています。この成功にご協力いただいた、出演者の方々、学生さんに感謝を申し上げます。ありがとうございました。また、当日会場に来ていただいた方もありがとうございました。今後も、このようなみんなが楽しめる企画をドシドシ地域に注入していきたいと考えています。今後とも、ご期待ください！！

(総会2部担当：増田喜信)



# ヨミモ!

今回は、お2人からの投稿をいただきました。

どなたからの投稿も受け付けていますので、

## 春の鎌倉史跡巡り

池谷昌彦

去る5月13日、E-JAN お楽しみサロンの一環として、「池谷観光」の企画による「春の鎌倉史跡巡り」と銘打って、鎌倉を散策してきた。参加者は5名。当日はあいにくの天候となり肌寒い一日であったが、一行は久しぶりの鎌倉行きとあって、甘味で切ない旅となった。

JR 鎌倉駅にてもう一人と合流。北鎌倉駅を降りると、そこはもう円覚寺の境内。夏目漱石や島崎藤村も参禅したという大寺を参拝し、「五山」にて昼食。しばしレトロにまどろみ葉祥明美術館へ。絵本作家で詩人の葉祥明氏自身がイギリスのごく一般的な家庭をイメージしてデザインしたという館内を見学。その後、鎌倉街道をすすみ、北条時頼が建長5年に創建したわが国最初の禅道場、鎌倉五山第1位の建長寺へ。そして、鶴岡八幡宮、小町通りを駆け巡り、鎌倉駅より前回のE-JAN通信で紹介した湘南電車(江ノ電)に乗車。海を眺めながら終点の藤沢駅へ。そしてJR東海道線に乗り換え帰路についた。駆け足の旅ではあったが、十分鎌倉の魅力に触れ、もう一度時間を掛けてゆっくり古都を歩いてみたい、そんな名残り惜しい旅となった。



## ターシャ・テューダーと私 その2

岡本葉子

私は月1回知的障害者のためのクラフト教室を開いている。といっても生徒さんは2人で、手芸用ボンドだけで出来るちりめん細工とか、飛び出すカードとか、段ボールの板を織り機がわりにしたコースターとか、こまごましたものを作って楽しんでいる。

ところがターシャは、このクラフトという言葉が大嫌いなのだそうである。彼女の手仕事ははるかにダイナミックで、自然と一体になっている。たとえば亜麻の種を播いて収穫し、それから糸を紡ぎ、機織り機で布に仕上げシャツを縫うなどである。

ある日私の母が、買った竹の籠が傷んだので、別の籠をバラしてそれで修理したと言って嬉しそうにしていた。私は意地悪だと思ったが、

「ターシャ・テューダー手づくりの世界 暖炉の火のそばで

(メディアファクトリー社)」という本を持って来て、

ターシャが籠作りをするページを開いて見せた。

そこには彼女が敷地内のアメリカクロシオジという木を切り倒し、樹皮を剥がしてその丸太を小川に一晩つけてから木槌で帯状にし、かんなをかけて材料にしてから籠を編むと書かれていた。

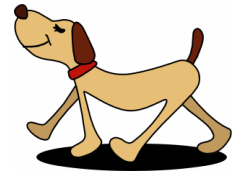
母はギャフンと言って口を開けてターシャの作った見事な籠の写真を眺めていた。

こんな母の娘だから、私のやることがちまちましているのも無理からぬ話である。

# ボランティアで参加してくれた学生さんから感想をいただきました!

## 飛竜祭りへのボランティアに参加して

「精神障害者ってどんな人だろう？」 実際に精神障害者と関わりを持ったことがない私にはいまいち理解できないところがありました。そんな中、今回のボランティアを知り、精神障害の方と関わりが持てるならと思いついて参加させていただきました。初めは精神障害者というものに抵抗があり、自ら積極的に関わることはできませんでした。しかし、精神障害の方と一緒に作業をする中で自然と関わりが持てるようになり、協働することの楽しさ、目標を達成することのよろこびを共に分かち合うことができました。また、E-JANスタッフの方にはとても親切にいただきありがとうございました。  
(聖隷クリストファー大学 学生)



## 平成 18 年度通常総会第 2 部「ジョイフルコンサート」ボランティアに参加し

て

私は、E-JAN の総会にボランティアとして参加させていただきました。6/14 の打ち合わせに参加させていただいた時、パンフレットを何部刷るのか、どの場所に司会を置くのか、照明は…、など細かに決めている姿に、一つのことを成し遂げるにはとても綿密な計画・確認が必要なのだと改めて気づきました。総会が終わった後、今日来られた人の中には、精神関係の人でも、学生でもない、一般の人が来てくれていました。これは、学生達がチラシを配ってくれたから来てくれたんだよ、と先生から教えられました。自分達がしたことが、人の気持ちを多少なりとも動かしたというのがとてもうれしかったです。当日では遅いかもしれませんが、このように再度チラシを配ったりすることは、近隣の人達にも何をやっているのかをアピールできとてもいいものなのではと思いました。当事者の方とは、「世界に一つだけの花」の練習をしたときに少しお話しをしましたが、あとはあまり関わらず、これが少し残念でした。しかし、何度も何度も確認して、取り組んだ「世界に一つだけの花」を聞いたとき、この総会に参加してよかったと改めて思いました。ありがとうございました。  
(聖隷クリストファー大学 学生)



## えーじゃんりレー随想 其の四 深谷真光

これまでは、大先輩方が書いていたリレー随想ですが、今回は若輩者の僕が書かせていただきます。

前回の松本さんの記事の中に、「時々交流」、「関係作りは大切」という言葉がありました。僕はE-JANってまさにその言葉のとおりだと思うんです。だってE-JANの活動に参加していなかったら、こんな多くの人と知り合うことはできなかったですもん。

何かでどこかに電話する時、顔を知っている人と話すのと知らない人と話すのでは、緊張感が全然違います。プライベートな時間を利用して活動に参加しているので、そこで出来た繋がりやプライベートな繋がりや、もちろん顔だって知っています。いろんな人と出会って交流して、自分の幅が広がります。まだまだ自分の世界が狭い僕にとって、それって本当に大切な事なんです。



そんな機会がE-JANにはあって、だから僕は活動に参加しています。10年前にE-JANを作ろうとしてくれた大先輩に感謝しているんです。そう、もうすぐ10年になるんです。これだけ続いているんだから、僕はしっかり次の未来に繋げていかなきゃ！なんて思ってみたり。

これからも、僕の出来ることを地道にやっていきたいと思っておりますので、皆様よろしくお願ひします。



# E-JAN 7~10月予定表



7月	29日(世)	湊梳榮齋会場出店	詳細はホームページをご覧ください
----	--------	----------	------------------

- ★ 施設見学ツアーは、9月以降の毎週月曜日に希望者がある場合に応じて実施していきます。
- ★ **職場**のメンタルヘルス相談事業は、毎月第1・3週水曜日に実施していきます。
- ★ 各種詳細は、E-JANホームページをご覧ください。直接事務局にお問い合わせください。

## 事務局の顔

## —月曜日—



現在、E-JAN 事務局兼クラブハウスは毎週月・水・金曜日の9時30分～16時まで開いています。(祝日、夏休み、年末年始休みは除きます。)それぞれ当番が決まっています。電話や来客の対応、事務処理などを行っています。

月曜日は、E-JANの会計担当の鈴木良男さん。物静かですが、確固たる信念、正義感、奉仕の心の持ち主です。退職前はバリバリの営業マンから管理職まで経験した鈴木さん、その豊富な経験を生かして正確かつ迅速に会計処理をこなし、皆から全幅の信頼を寄せられています。趣味は囲碁で、なんと2段の腕前とか。教わりたい方は月曜日に事務局へどうぞ！

### 夏休みのお知らせ

事務局は、8月10日(木)から17日(木)までお休みさせていただきます。よろしく願いいたします。